

ブループリント(歯科医師国家試験設計表)

「必修の基本的事項」(約22%)

1	医の倫理と歯科医師のプロフェッショナリズム	約	2%
2	社会と歯科医療	約	11%
3	チーム医療	約	3%
4	予防と健康管理・増進	約	5%
5	人体の正常構造・機能	約	16%
6	人体の発生・成長・発達・加齢	約	5%
7	主要な疾患と障害の病因・病態	約	12%
8	主要な症候	約	10%
9	診察の基本	約	7%
10	検査・臨床判断の基本	約	11%
11	初期救急	約	2%
12	治療の基礎・基本手技	約	13%
13	一般教養的事項	約	3%

「歯科医学総論」(約28%)

総論	保健・医療と健康増進	約	21%
総論	正常構造と機能、発生、成長、発達、加齢	約	17%
総論	病因、病態	約	9%
総論	主要症候	約	4%
総論	診察	約	7%
総論	検査	約	13%
総論	治療	約	16%
総論	歯科材料と歯科医療機器	約	13%

「歯科医学各論」(約50%)

各論	成長・発育に関連した疾患・病態	約	20%
各論	歯・歯髄・歯周組織の疾患	約	24%
各論	顎・口腔領域の疾患	約	24%
各論	歯質・歯・顎顔面欠損と機能障害	約	24%
各論	高齢者等に関連した疾患・病態・予防ならびに歯科診療	約	8%

歯科医学各論において、出題割合の約6%を歯科疾患の予防・管理に関する